

ビョンってのびて
面白い



バッシューンって水があ
がって楽しい

高いところから落とし
てみよう



エピソード

A 児(2歳0か月)はタライの中に浮かんだ水風船を見つけると、興味をもって触ったり、両手でぎゅっと握ったりして遊んでいる。保育者が水風船の結び目を指でつまみ「ビョンビョン」と言いながら持ち上げて見せると、A 児も真似をして持ち上げ「ビョンビョン」と言いながら水風船が上下に動く様子をじっと見つめている。すると水風船がバッシューンと水の中に落ちてしまい、水しぶきが A 児の顔にかかった。A 児は「わあ〜」と驚いた表情で固まっていたが、そのうち「ビョンビョンバッシューン」と言いながら水風船を何度も落とし、水しぶきがあがる様子を見て楽しんでいた。

しばらくして A 児は立ち上がると、高い位置から水風船を落とし、バッシューンと音を立てて、大きく水しぶきがあがる様子や、マットの上に落として風船が弾みながら転がる様子を、満足そうな表情で見つめていた。

子どもの育ちや学び

【幼児期において育みたい3つの資質能力】

- ・風船に触れながら感触を確かめる。
- ・風船が水面に落ちると水しぶきがあがるおもしろさを感じている。

知識及び技能の基礎

- ・風船が上下に動く様子を見て、「ビョンビョン」水面に落ちた様子を見て「バッシューン」と言葉で表現する。

思考力判断力表現力等の基礎

- ・立って落としたらどうなるかな？マットに落としたらどうなるかな？と自分で試してみようとする。

学びに向かう力人間性等

保育者の思い

様々なものの感触に触れて遊べるようにしたい。

水風船に触れて遊ぶなかでの、風船の動きや、水しぶきの様子に興味をもってほしい。

保育者は、遊びのおもしろさや不思議さに共感し、言葉にして伝えたい。